

# 2022

新しい年を迎えるにあたり、謹んでご挨拶申し上げます。また、平素から市政の推進と発展に多大なるご支援とご協力を賜わり心から御礼申し上げます。

さて、昨年8月の市長選挙におきまして、引き続き2期目の市政を担わせていただくことになりました。改めて責任の重大さを痛感し、身の引き締まる思いで日々の職務に当たっております。

振り返りますと市長就任後ほどなくして平成30年7月豪雨が発災し、さらには現在も進行中である全国にまん延している新型コロナウイルス感染症の影響が本市にも及び、市民生活や経済活動全般においてこれまでに経験したことのない事態に直面しております。

一方で少子高齢化の進行により人口減少も加速しており、「将来にわたるまちの担い手たちをいかに育成していくか」が大きな問題であると認識しております。

このような中で私の2期目の課題は、新型コロナウイルス感染症により厳しい状況に追い込まれている市民の皆さんの生活や産業に対して迅速に対応すること。そして、豪雨災害からの復旧・復興を着実にやり遂げること。さらには、この地域の子どもたちを含めた未来の担い手候補の皆さんに「選ばれるまち」として、まちの魅力を高めていくことと考えております。

そのためにはどうか皆様方の経験や知見をお貸しいただき、市民一丸となってこの地域の未来を切り拓いていきたいと考えておりますので、今後ともお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

終わりに、皆様方にとりまして新たな年が最良の1年となりますことを心から祈念申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。

宇和島市長 岡原 文彰

年頭にあたり、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

新型コロナウイルス感染症はワクチン接種が普及するにつれて現在は全国的に感染者数が減少しております。医療従事者や行政の方々にはご尽力していただいていることに感謝申し上げます。

昨年は新型コロナウイルス感染症により疲弊しているなか、本市出身の陸上選手である鈴木健吾選手がマラソン日本新記録を樹立するという明るいニュースもありました。鈴木選手にはパリ五輪への出場を期待するとともに引き続き明るい知らせを宇和島に届けてもらえることを願っております。

市議会では、昨年9月に改選となり新しい議員24名が宇和島市議会として活動しております。緊湊一番の決意を持ち、公正で民主的な市政の発展に寄与するよう努め、より透明性の高い議会運営を目指し全力で取り組む所存でございます。

新型コロナウイルス感染症や被災からの復興などさまざまな諸課題に市民の代表として、市政に対するチェック機能を充実しながら宇和島市発展のため尽力してまいります。

さて、今年は「寅年」です。冬が厳しいほど春の芽吹きは生命力に溢れ、華々しく生まれる年を表しているとされております。ウィズコロナ・アフターコロナの時代に向け、すべての市民が笑顔で暮らせる社会を実現するために市民の皆さんが実感できる積極的な施策を推進してまいりますので、今後とも議会活動に対しご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、2022年が皆様にとりまして幸せで実り多い年となりますようご祈念申し上げます。

宇和島市議会議長 石崎 大樹